

解説

仕舞

鐘之段

竹内 晶子

仕舞

鶉之段

高梨 良一

能

邯鄲

関根 祥丸

セルリアンタワー 能楽堂

# 能に親しむ——観世流——

二〇二六年

五月十六日(土)

午後一時開演(十二時三十分開場)

CERULEAN TOWER

能楽堂

NOH THEATRE

撮影 前島吉裕

## 解説

法政大学国際文化学部教授

竹内 晶子

## 仕舞

鐘之段 渡邊 洋子

鶉之段 高梨 良一

―休憩(十五分)―

## 能

舞童 古橋 真司

盧生 関根 祥丸

## 邯鄲

勅使 大日方 寛

宿の女主人 山本 則重

## 後見

坂井 音隆  
武田 尚浩

## 地謡

古橋 美香 岡庭 祥大  
山本 麗晃 浅見 重好  
木月 章行 関根 知孝  
金子 聡哉 高梨 良一

(終演予定 午後二時五十分)

## 地謡

金子 聡哉  
岡庭 祥大  
浅見 重好  
坂井 音隆

「能に親しむ」公演は、様々な角度から能楽を観ていた  
だき、親しんでいたたく公演です。能の約束事や用いる  
道具・装束の説明、上演曲の解説、能のエッセンスを詰め  
込んだ曲を上演いたし、初めて観る方も、能楽に慣れ  
親しんでいる方も楽しめる内容です。

## ◎邯鄲(かんたん)

中国、蜀の国の盧生という青年は人生に迷い、楚の国羊飛  
山の高僧に教えを乞おうと旅立ち、途中、邯鄲の里で一軒  
の宿屋に泊まります。その宿の女主人は、かつて仙術を行う  
人を泊めた時、そのお札にと不思議な枕を貰い、その枕を

用いて寝ると夢によって悟りを開くのだと言います。盧生は  
女主人に勧められ、食事の支度をする間その枕を借りてひ  
と眠りすることにし、うとうとすると、楚の国の帝が盧生に  
位を譲ると言う勅使に起こされます。盧生は天にも昇る心  
地で輿に乗って宮殿に赴き王位につき、それから五十年酒宴  
は続き、臣下は盧生に不老長寿の靈酒を捧げます。盧生は  
自らも歓喜の舞を舞い、栄華を極めた毎日を送った…と思  
いましたが、宿屋の主人が粟の飯が炊けたと起こしに來ま  
す。目を覚ました盧生はすべて夢であったのかと呆然とし  
ますが、人生何事も一炊の夢と悟り、枕に感謝し満ち足り  
た気持ちで故郷へ向かいます。

2026年

5月16日(土)

午後1時00分開演  
(12時30分開場)

## ◎前売開始

MY Bunkamura 先行販売：2026年2月15日(日) 午前10時00分より  
一般販売：2026年2月16日(月) 午前10時00分より※Bunkamuraでの一般発売日(2/16(月))は、Bunkamuraチケットセンター電話およびオンラインチケット  
MY Bunkamura(PC・スマートフォン)での受付となります。チケットカウンター(店頭)販売はございません。

## ◎料金：S席(正面) 7,500円/A席(脇正面) 6,500円

(税込) B席(中正面) 5,500円/学生席(座敷・自由) 3,500円

※学生席はセルリアンタワー能楽堂のみにて取り扱いいます。購入の際には学生証の提示をお願いいたします。

※未就学児の入場はご遠慮ください。

## ◎チケット申し込み

▶Bunkamura チケットセンター

03-3477-9999(10:00-15:00)

▶オンラインチケットMY Bunkamura

<https://my.bunkamura.co.jp/>

▶東急シアターオーブ/Bunkamuraチケットカウンター

渋谷ヒカリエ2F(11:00-18:00)

▶セルリアンタワー能楽堂

03-3477-6412(平日10:00-18:00、土日祝14:30-17:30)

※営業時間に変更になる可能性がございます。最新情報は能楽堂HPをご覧ください。

※都合により公演の一部(出演者・曲目等)を変更する場合がございます。

※公演中止、または主催者がやむを得ないと判断する場合以外のチケットの払戻しはいたしません。

「渋谷駅」国道246号線沿いにそびえる超高層ビル  
「セルリアンタワー」の地下2階。